

目黒会 北海道支部 令和7年度 支部総会

日時： 令和7年9月27日（土） 16時15分より

会場： ホテル札幌ガーデンパレス 宴会場「雅」 並びに Google Meet 利用によるリモート併催

参加者： 梅澤（1972B）、麻田（1972JR）、石井（1982N）、吉井（1979I）
関（2000IS）、長嶺（1978B）藤川（2010J）、加賀谷（1990F）
倉田（1990N）、水谷（1999M）、浜中（1987C）、酒井（1974P）、本庄（1982R）

来賓： 電気通信大学 田野 俊一 学長、目黒会 森 淳 会長（1967C）

Google Meet 参加：竹田（首都圏 1971D）

順不同、カッコ内数字記号は入学年度および学科

総会議事：

令和6年度 北海道支部活動報告、支部収支報告

令和7年度 活動予定（これまでの活動報告）、予算案報告

支部役員改選 支部長より現役員全員留任の提案

いずれも拍手にて承認。

来賓挨拶・講演：

田野俊一 電気通信大学学長

「我が国の大学は大きな変革期を迎えています」

～イノベーション型国家への転換エンジンとしての大学へ～

○ 再任2年の最後の年

- 我が国の「3つ目の大きな大学改革」が必要な時期
 - ① 大学制度導入（明治維新期）、②大戦後の民主化された教育制度
 - そして、③「失われた30年」を打破する今！

- なぜ二流国になってしまったのか。

➡ 博士活躍の場をボトムアップで飛躍的に拡大するシステムへ

○ 本学だけでなく、国全体の大学教育の改革へ

- 0から1を生み出すイノベーション国家への転換が必要。その為には多様な博士人材が必要だが・・・。
- 世界でみると、学士の数は少なくないが、修士、博士が少ない。文系理系もアンバランス。
- 電通大がリーダーになって、「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」に申請し採択。事業名は「日本版 Industrial Ph.D による未来共創リーダー育成拠点」。

○ 電通大も変わってきています

- キャンパスが変わってきています。健康管理センター近くにまもなく e-Nexus 棟完成。五思寮の建替えや東地区北エリアの再開発（サークル棟、東31号棟）など諸々進行中。
- いまは「英語のできない電通大生」じゃない。国際化を進めています。
JICAと連携し、海外の有力大学へ留学生（学生ボランティア）を派遣。
- 教員一人当たりの大学認定ベンチャー数は国立大学で6位。

森 淳 目黒会会長

○ 目黒会活動方針

- ひきつづき、大学との連携を重視。
- 在校生へのサービス強化：活動開始時期が早くなった就職活動支援、国際学会参加支援など。
- 同窓生へのサービス強化：ホームページ同窓会ラウンジの活用、長寿・結婚の祝電送付、「クラス会開催サポート」など。

○ ホームカミングデー

- 今年7月に第12回ホームカミングデー開催。卒業周年（0年、5年、10年・・・）会員に記念品贈呈。
- 各支部がエントリーした「お国自慢地酒コンテスト」にて北海道支部の日本酒（※）が3位。昨年も2位で毎年良いチョイスに感謝。
※ シャトー大雪乃蔵 吟風50大吟醸

○ 『同窓会ラウンジ』

- 『同窓会ラウンジ』(<https://megurokai.jp/home2/>)において季節にあわせて「ご当地の桜」「おまつり」等の写真投稿や「好きな本」などのメッセージを募集。現在は「好きな音楽」を募集中。

○ 目黒会の歴史

北海道庁旧本庁舎「赤れんが庁舎」見学会

支部総会に先立ち、この夏に大規模改修を終えた北海道庁旧本庁舎「赤れんが庁舎」を見学。「札幌観光ガイドの会」のボランティアガイドを依頼し14時ころより「赤れんが庁舎」館内を見学。あわせて水谷さんがスマホを片手に館内の様子を配信する「バーチャル見学会」も実施。北海道民でも子供のころの社会科見学以来という方が多く、丁寧かつ面白いガイドもあり、あらためて北海道開拓の歴史を学ぶことが出来ました。

赤れんが庁舎（指定管理者運営ページ） <https://www.hokkaido-redbrick.jp/>

北海道庁 赤れんが庁舎改修工事の概要 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksb/181425.html>

懇親会

18時00分より支部総会会場の隣室「錦」にて懇親会。（懇親会は対面のみ）

15名と少し寂しい人数ながら、二つの円卓をかこみ「元気そうだね!」「はじめまして・・・」沢山の笑顔と歓談の声があふれました。なかでも田野学長の講演にあった「新しい大学教育」については様々な意見が熱く交わされました。また、北海道支部のイベントに初めて参加された方もおられたので、全員の自己紹介と近況報告にしっかり時間をとりました。お開きまでの2時間半、笑い声が絶えない宴となりました。

※目黒会では従来の『卒年（元号2桁）＋学科略号』での表記をやめ、『入学年（西暦4桁）＋学科名称』を使用しておりますが、文中では文字数の関係から『入学年（西暦4桁）＋学科略号』を使用しています。

総会後に記念写真（敬称略）



銅板が吹き替えられて赤銅色になった八角塔

「赤れんが庁舎」見学会の様子



八角塔をみあげつつ説明に聞き入る



床一面の北海道の古地図をのぞき込む



見学の様子を配信中